



AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO SETAGAYA

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

C/O TOKYO YMCA MINAMI CENTER 3-23-2 MIYASAKA, SETAGAYA-KU, TOKYO, 156-0051 JAPAN

国際会長主題
アジア会長主題
東日本区理事主題
東新部部長主題
クラブ会長主題

「私たちの未来は、今日より始まる」(Our Future Begins Today)
「ワイズ運動を尊重しよう」(Respect Y's Movement)
「明日にむかって、今日動こう」
「今チャレンジ、明日に向かってワクワク東新部」
「いつも青春、今できることをやろう」

Joan Wilson (カナダ)
Tung Ming Hsiao (台湾)
利根川恵子 (川越)
細川 剛 (東京)
岩崎 弘 (東京世田谷)

Stay young in mind, act now

2016年7月会報

強調テーマ

* キックオフ *

Yサービス・ASF・RBM

会長 岩崎 弘
副会長
書記 石井 俊二

会計 小原 武夫
直前会長 太田 勝人
担当主事 山梨 雄一

↑今月の聖句

私たちに自分の日を正しく数えることを
教えてください。

そうして私たちに知恵の心を得させて下さい。

Teach us how short our life is,
so that we may become wise.

旧約聖書 詩篇 90 章 12 節 (小川 選)

プログラム

- | | |
|--------------------|---------------------------------------|
| 司会 | 小原 武夫 君 |
| 1. 開会点鐘 | 岩崎 弘 会長 |
| 2. ワイズソングとワイズの信条 | 一 同 |
| 3. 今月の聖句朗読と祈祷 | 小川 圭一 君 |
| 4. ゲスト&ビジター紹介 | 岩崎 弘 会長 |
| 5. 入会式：松井直樹さんを迎えて | 岩崎 弘 会長 |
| 6. 食前の祈り | 富田 鈺次 君 |
| 7. 会 食 | |
| 8. 東新部 細川 剛部長 年度方針 | |
| 9. ハッピーバースディ | 1日 松井百合子さん
16日 山梨 雄一 君 22日 小川 圭一 君 |
| 10. 結婚記念日 | なし |
| 11. ニコニコ献金 | |
| 12. 諸報告 | |
| 13. 閉会点鐘 | 岩崎 弘 会長 |

※ 7月例会プログラム

と き 7月15日(金) 18:30~20:30
と ころ 東京YMCA南コミュニティーセンター3F
電 話 03-3420-5361

6月のデータ	会員在籍 10名	例会出席者 6/17(木)	6月のBF	ニコニコファンド
	出席率 90%	会 員 9名	切手 0g	6月 9,110円
		メネット 1名	現金 0円	年度計 112,405円
		メイキャップ 0名	累計切手 0g	
		ゲスト 3名		JOCS累計
		ビジター 2名		使用済み切手と併せて
	第2例会 6/24日(金)	合 計 15名		円
	(8名出席)		東京世田谷ワイズメンズクラブは	注：JOCS 献金記録の掲載
	岩崎、太田、小川、小原、川嶋、張替、寺門、山梨	すずらん会参加者 6/24日(金)	2015年9月30日 社団法人日本	すずらん会やコミュニティーコン
		ゲスト 41名	キリスト教海外医療協会に年会費	ンサートではかねてよりJOCSへ
		スタッフ 9名	10,000円を納入し継続しました。	の応援を行っている。
		合 計 50名		使用済み切手とワンコインの
				献金など。

※ 本日のメインプログラム

東新部の細川部長、役員の方々をお迎えしてこれからのお話しを伺います。

新しいメンバー、松井さんの入会式を細川部長立会のもと行うことができることは、たいへんうれしい例会となります。

※ 第1例会報告

年度末の6月例会は年度の振り返りと次年度への抱負を語り合う。合わせて毎月の手作り料理の慰労を兼ねる。

今年は、地元すずらん通り商店街にある「ビストロ天国(小川・勝手記)」の美味しい料理に舌鼓。発言は多様で纏まらないため、全員改めて3行で投稿して頂いた。来期も真剣に楽しみたい。(小川 記)



クラブ会員より一言

アメリカのガーディナクラブとハワイ・カウムクラブと良き交わりをし、留学生交換など良きプログラムも行ってきました。国際親善をはかることは大切なことで、ブラザークラブとの交わりをさらに深めたいものです。(富田会員)

7月からも東新部のEMCに取り組むと共に 東日本区の国際・交流事業主任として区全体の発展に努めますので、何卒宜しくお願いします。(太田会員)

2年目も皆様のおかげでなんとか経過しました。といってもまだまだワイズを理解するところまでいきません。引き続き皆さんのお力をお借りしてワイズ活動をこなしていけたらと思いますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。(岩崎会員)

クラブの大きな強みはワイズ単体で内部完結するのではなく、すずらん会のプログラムを通して、地域と繋がっている事だと思います。10年後も存在するクラブとする為にも、当CS事業を継続発展させる事が大切です。(峰 会員)

首都圏直下型地震や進む高齢化、また国内外の政治経済の地殻変動などにも耐えうるクラブの活動の在り方を中長期的に考える時期にきたのではないかと考えます。(張替会員)

20年前のメモリアルアワーに心が動いた。今年、長野大会でメネットが祈って頂く。もう一人の友へのオマージュは次期に持越し、歌声を継続。(小川会員)

信仰深く微笑みをもってご主人圭一さんの『うたごえさろん』のオルガニストとしてご奉仕され若くして天国に召された小川礼子メネットさんとの別れは、クラブ一同の悲しみであった。しかし、ご夫妻の愛による絆は、私たちの心に長く刻まれることと思われまます。

太田直前東新部部長の活躍により、東京多摩みなみクラブ設立に至ったことは東新部にとり久し振りの快挙であったこと、今後の新クラブの発展を祈るものです。

(寺門会員)

わが街すずらん通りでの食事会ごちそうさまでした。例会、すずらん会と私の支えになっています、歌も楽しいですね。これからもよろしく願いいたします。

(川嶋会員)

クラブ創立(1961年5月)から55年、YMCAの良きサポーターとして、CS活動と共に有意義なクラブライフを送りつつ、60周年を迎えたい。

(小原会員)

※ 第2例会報告

日時：6月24日(金) 16:00~18:00

場所：経堂南コミュニティーセンター2階会議室

出席者：岩崎 太田 小川 小原 川嶋 寺門 山梨
張替

& 報告事項

① 東日本区長野大会実施

世田谷クラブより 岩崎会長始め小川、小原、小原メネット、太田 寺門 張替 計7名出席。各分野にて表彰を受けた。

—内容別項参照。

② 長野大会にて東西ワイズメン 20周年記念交流会実施を決定

2017年2月4-5日 於：東山荘、詳細は今後

③ YMCA 夏祭り 8月27日(土) 東陽町センター

④ 東京西クラブ 40周年記念祝会

7月16日(土) 13:30 中野サンプラザ

⑤ 東京多摩みなみクラブ・チャーターナイト

7月17日 16:00 コンティ多摩センター

⑥ 第5回ユース・オープン・フォーラム開催

6月18日(土) オリセン

⑦ 8月12日 第1例会

ハワイ・カウムクラブの Seto さんを迎えて成城学園前駅コルティ2Fカフェダイニング・エルヴェにて開催と決定

& 協議事項

① 7月第1例会式次第

部長公式訪問として細川部長他役員の方針を伺うことを主体とし松井直樹さんの入会式をおこなう。

キット・式文の準備

② YMCA 夏祭り準備と担当・役割について

小原さんを中心に昨年ベースで準備を進める

③ 8月以降の卓話者候補

9月：松井直樹さん 10月：リーダーズ報告
11月：JEN 木山さん 12月：Xmas 祝会
経堂・緑岡教会 増田 琴牧師

④ 会計報告・承認

- ・予算に沿って順調に進行中
- ・太田事業主任の区業務関連経費の支援を決定

& YMCA 報告

山梨担当主事が管理職養成コース・ステップ2
(9/20-12/3)を受講、木村さんがこの間、東陽町本
部からのアドバイスを受けつつ業務を代行する。

山梨担当主事の熊本出張報告

引き続き益城町・御舟町の総合体育館を中心に全国の
YMCAスタッフの支援を受けつつ 被災者のケアを
継続中。集中豪雨もあり 衛生管理や被災者同士のも
めごとなども増えスタッフの精神的負担が懸念される。

(張替 記)

※ 第5回 ユース・オープンフォーラム



「忘れません：震災被災者・難民・子どもの貧困」のス
ローガンのもと第5回オープン・フォーラム・Yが6月
18日(土)9:30~18:30 オリンピック記念青少年セ
ンターを会場に開催された。現役大学生・OB・専門学
校生12名にワイズ10名 東京Y1名 講師4名 計27
名が参加、浅羽ユース事業主任とファシリテーターWake
UPJapan の鈴木洋一氏の入念に準備されたプログラムに
従い、終日楽しく かつ熱のこもった議論と話し合いが
行われた。

浅羽さんの意図された「人道支援」を「現場」という
視点から考えるというコンセプトがまさに生かされた充
実したセミナーであった。かつて浅羽さんと共に世界各
地の現場で活躍された、JENの木山啓子氏、AARJapanの
福井美穂氏、三愛学園の高瀬一使徒氏 三講師の方々の
卒直な体験談は参加したすべてのユースに人道支援の在
り方を越えた生の生き方のヒントとして大きな感銘を与
えたに違いない。

究極、現場を左右するものは「人」そのもの、という
感を強くした一日であった。日をあらため再度じっくり
とお話を聴けることを期待したい。

(張替 記)

※ 沖縄便り

米軍属事件被害者を悼む

沖縄那覇クラブ・大森節子さん

「元海兵隊員による残虐な蛮行！被害者を追悼し沖
縄から海兵隊の撤退を求める県民大会」が6月19日
(日)14:00から那覇市の奥武山陸上競技場で開かれま
した。

私はその日、礼拝を守り教会近くのソバ屋で沖縄そ
ばをいただいて会場に直行。ぞくぞくと人々が集まり、
参加者が6万5千人。黙祷で始まり、大会は追悼のト
ーンで貫かれ、参加者は被害者の無念をあらためて思
い起こし深い悲しみに包まれました。

米軍関係者の犯罪が起こるたびに日米両政府はお
ざりな対応に終始し、特権的な取り扱いを認めた日
米地位協定が米軍事件の元凶とされているにもかかわらず改定に踏み込まないことに対する怒りが広が
った。翁長知事は「政府は県民の怒りが限界に達しつ
つあること、これ以上の基地負担に県民の犠牲は許さ
れないことを理解するべき」と述べ、若者代表の玉城
愛(21才)さんは「同じ世代の女性の命が奪われる。も
しかしたら私だったかも知れない。もう絶対に繰り返
させない！」と。そして安倍首相と本土に住む国民に
向かって声を震わせてこう告げた。「今回の事件の第
二の加害者はあなたたちだ!!!」大会は「海兵隊は
撤退を」と「怒りは限界を超えた」との表裏のプラカ
ードを交互に全員でかかげて終わりました。

沖縄に広大な基地があるために起こる事件。本土の
方は、基地があるために沖縄の経済が成り立っている
と思っていられるでしょうが、決してそうでは
ありません。基地関連は県経済のわずか4%しかあり
ません。沖縄経済は観光関連や他の産業で成り立っ
ているのです！基地がなければもっと豊かな経済環境
ができるのです！

※ 熊本・御船町スポーツセンター

避難所運営サポートに

6月20日(月)から23日(木)の4日間、熊本YMCA
が指定管理を受けて運営を行って「御船町スポーツセ
ンター」へ避難所運営サポートに行き参りました。震災
以降、避難所の様相は刻々と変化を見せており、同期間
中は、180名~200名程度の方々が、避難生活を送ら
れていました。梅雨に入り、集中的に雨が降る事も
あり、河川の氾濫や土砂災害など気持ち的には休まる
日はない状況が続いています。その中で班を形成し、
班長、掃除係、配食係など皆さんで協力をしながら
の生活がスタートをしています。

朝6時30分には朝陽を浴びながら恒例のラジオ体
操から始まります。食事については地元の料理屋さん
による仕出しの食事が配食され、子ども達は学校へ、
大人は仕事へ、シニアの方々は、ゆっくりと過
ぎされています。当然ながらこの共同生活は日常とは
異なる環境下での生活ですので、些細なイザコザも
出て来ているものの、YMCA

のスタッフだからこそ出来る丁寧な対応がとても暖かく感じます。コミュニティー作りを得意とし、大切にしているYMCAだからこそ行える避難所運営が今、この瞬間も行われています。

現在、御船町スポーツセンターは、フルタイムスタッフ4名とパートタイマー2名での運営を行っていますが、夜勤、宿直といった体制を考えるとかなり苦しい環境の中での働きをされています。彼らもまた被災者の一人でもある事を覚え、同じYMCAの仲間として、サポートを継続して行っていければと思います。

(東京YMCA南コミュニティーセンター 山梨 雄一 記)

※ 東西ワイズメン 20周年記念交流会 開催のお知らせ

東日本区長野大会が開催されたおり、東・西日本区の理事、次期理事、国際・交流事業主任が集まり、東西会員「交流会」開催を決めました。

開催の趣旨・スローガン・プログラム等詳細は今後詰めお知らせします。決定事項だけ以下お知らせ致します

開催日時 : 2017年2月4-5日

場 所 : 日本YMCA同盟「東山荘」

是非とも皆様、今からスケジュールに入れておいて頂きたいとお願い申し上げます。(太田 記)

※ 会長通信 1607

ワイズの活動の中で会議の進行中、耳の不自由なことから会話が理解できないことがよくあること、みなさんにご迷惑をおかけしますが、お赦しを。

とにかく、今期も頑張ります。(岩崎 記)

* 今後の卓話予告

8月 ハワイ Kaimuki Club, Seto さんをお迎えして

9月 松井直樹さん

10月 南センターのリーダーによる夏のキャンプ体験談

11月 木山啓子さん(企画中)

12月 クリスマス祝会、
増田 琴牧師(経堂緑丘教会)

* 今後のスケジュール

7/2 (土) 熊本地震支援チャリティコンサート
17:00より久我山教会にて(第1回)

7/8 (金) 下北沢ずらん会

7/9 (土) 第1回東日本区役員会、同盟会館

7/10 (日) 熊本地震支援チャリティコンサート
17:00より久我山教会にて(第2回)

7/15 (金) 第1例会、入会式と部長公式訪問

7/16 (土) 「東京西クラブ」40周年記念祝会
13:30より中野サンプラザ

7/17 (日) 「東京多摩みなみクラブ」チャーターナイト
16:00よりコンティ多摩センター

7/20 (水) ボラセン歌の広場、三茶

7/22 (金) YMCAすずらん会 第2例会

7/23 (土) 東新部第1回評議会

13:30よりYMCA東陽町センター

8/4-7 ワイズ国際大会、台北にて開催

8/9 (火) 東京たんぽぽクラブの納涼会

8/10 (水) ハワイ Kaimuki クラブの Seto さん来日

8/12 (金) 8月移動例会、成城学園にて歓迎会

8/27 (土) YMCA 夏祭り、東陽町センター

「東日本区長野大会にて頂いた表彰」

1. 会員増強事業
「EMC-C (出席率) 優秀賞」
2. 地域奉仕事業
「CS 献金達成賞」、「ASF 献金達成賞」
「FF 献金達成賞」
3. 国際・交流事業
「BF 献金達成賞」、
「BF 使用済み切手収集協力賞」
「RBM 献金達成賞」、「YES 献金達成賞」
「TOF 献金達成賞」
「グランドスラム賞」
注:「グランドスラム賞」とは、一人当たりの献金目標額でBF, TOF, RBM, YESの全ての分野で達成したクラブに与えられる賞です。
4. ユース事業
「ロースター広告協力賞」、
「YIA 努力賞」、「YIA 推進賞」

以上の賞を頂きました。皆様のご理解とご協力に対して感謝申し上げます。(会長 岩崎 弘 記)

※ YMCA NEWS

6月、夏休み子ども達向けプログラムの申込がスタートを致しました。今年度より「e-ymca」というシステムを利用したインターネットでのキャンプの申込が出来るようになりました。継続募集を行っているプログラムもございますので、お気軽にお問合せ下さい。

またプログラムの準備として若きボランティアリーダーを中心に週に1回程度のミーティングを行っておりますが、複数プログラムに参画をしてくれる者は、毎日のようにセンターに足を運び、対象理解やキャンプの目的、ケースワークなど主体的に話し合いを行っております。

■YMCA・南センター・今後のスケジュール

7月8日(金) - 10日(日) リフレッシュキャンプ妙高
(東日本震災復興支援キャンプ)

7月14日(木) 17:00~18:00 熊本地震支援緊急募金活動(経堂駅前)

7月16日(土) - 18日(月) こひつじキャンプ in 山中湖
(東日本震災復興支援キャンプ)

7月17日(日) - 18日(月) M1 はじめてのおとまり山中湖(年少・年長:35名)

【南センター夏季休館日:8月1日(月)~8月31日(水)】

8月27日(土) 東京YMCA夏祭り(東陽町センター)

8月28日(日) ASCA クラス全体講師会